



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社ケーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8282 URL http://www.ksdenki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平本 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画室長 (氏名) 長尾 則広 TEL 029-215-9033
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	152,070	1.3	5,439	64.1	6,920	34.5	4,738	99.7
29年3月期第1四半期	150,143	4.6	3,314	37.8	5,147	36.5	2,372	53.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 4,548百万円 (111.1%) 29年3月期第1四半期 2,154百万円 (22.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	47.94	40.86
29年3月期第1四半期	23.44	20.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	401,862	198,280	49.1	1,988.45
29年3月期	397,574	195,414	48.9	1,973.61

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 197,290百万円 29年3月期 194,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	343,200	4.7	11,900	6.4	14,400	△2.9	9,500	6.6	96.12
通期	690,000	4.8	27,300	6.6	32,500	1.2	18,500	△8.2	187.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	112,053,478株	29年3月期	112,053,478株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	12,835,426株	29年3月期	13,613,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	98,830,751株	29年3月期1Q	101,207,346株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法について）

決算説明補足資料は、決算短信発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足資料	9
品種別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により雇用・所得環境、企業収益は緩やかな回復基調が続いていることから個人消費は緩やかに持ち直しの動きがあるものの、海外各国の政策や経済情勢、金融市場などの変動による影響が懸念される先行き不透明な状況で推移いたしました。

当家電販売業界におきましては国内の消費者マインドは将来不安などから依然低迷したままであることや6月の気温が昨年より低く、季節商品が前年同期に比べ低調であったことなどもあり、全体として大きな伸びが見込めない状況で推移いたしました。

当社グループは、正しいことを確実に実行する「がんばらない(＝無理をしない)」経営を標榜し、お客様に伝わる「本当の親切」を実行すべく、「現金値引」、「長期無料保証」、「あんしんパスポート」などお客様の立場に立ったサービスを提供し、引き続き家電専門店としてお客様の利便性を重視した地域密着の店舗展開、営業活動を行ってまいりました。また、誠実な企業として社会的責任を果たすため、従業員の労働環境の改善、お取引先各社との良好な関係の継続、コンプライアンスの徹底など更なる企業価値の向上に努めてまいりました。

また、当社はおかげさまで今年で創業70周年を迎え、あんしんパスポート会員様を対象に対象商品を購入していただくと抽選で総額1億円の賞品が当たる「ケーズデンキ創業70周年記念キャンペーン」を実施しております。

経営成績につきましては、売上高は時短・節水志向で大容量タイプの洗濯機が好調に推移いたしました。エアコンなどの季節商品は6月の気温が昨年より低かったことで販売が落ち込み前年同期を下回りました。全体としては消費に力強さが見られず、前年同期をわずかに上回る結果となりました。

利益面は、テレビの4K対応機種への買い替えや節電・省エネ・安心・安全・健康をキーワードに冷蔵庫や洗濯機、理美容・健康器具などの家庭電化商品やエアコンなど、より良い生活が期待できる付加価値商品が販売されたことで売上総利益率の改善がみられ、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を大きく上回る結果となりました。

出店退店状況につきましては、以下の表のとおり直営店5店を開設し、直営店1店を閉鎖して店舗網の強化・経営の効率化を図ってまいりました。

出 店			退 店		
店名	所在地	出店日	店名	所在地	退店日
気仙沼店	宮城県	4月27日	気仙沼店	宮城県	4月26日
みやき店	佐賀県	4月27日			
ふじみ野店	埼玉県	5月3日			
富山豊田店	富山県	5月11日			
津山店	岡山県	6月15日			
6月末現在	5店		6月末現在	1店	

これらにより、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は489店(直営店485店、F C店4店)となりました(その他に携帯電話専門店があります)。

以上の結果、売上高は1,520億70百万円(前年同期比101.3%)、営業利益は54億39百万円(前年同期比164.1%)、経常利益は69億20百万円(前年同期比134.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億38百万円(前年同期比199.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比42億88百万円増加して4,018億62百万円となりました。

その主な内訳は、流動資産が52億88百万円増加して1,727億65百万円になりました。これは、受取手形及び売掛金が60億44百万円減少する一方、店舗の新設及び夏商戦を控え商品が112億52百万円増加したこと等によるものです。

また、固定資産が10億円減少して2,290億96百万円となりました。これは、設備の減価償却等により有形固定資産が4億82百万円、および投資有価証券が4億89百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比14億21百万円増加して2,035億81百万円となりました。

その主な内訳は、流動負債が27億60百万円増加して1,233億38百万円になりました。これは、未払法人税等が47億24百万円、夏季賞与の支給により賞与引当金が17億64百万円、および前受金が16億71百万円それぞれ減少した一方、買掛金が29億38百万円、短期借入金が82億73百万円増加したこと等によるものです。

また、固定負債は13億38百万円減少して802億42百万円となりました。これは、長期借入金が10億19百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が17億85百万円増加したことに加え、自己株式の処分により自己株式が10億95百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比28億66百万円増加して1,982億80百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は49.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末比1億68百万円減少して73億35百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、28億15百万円の支出（前年同期は71億39百万円の支出）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益69億31百万円、減価償却費36億23百万円に加え、売上債権の減少額60億44百万円、および仕入債務の増加額29億38百万円などで得た資金により、たな卸資産の増加額112億53百万円、夏季賞与の支給による賞与引当金の減少額17億64百万円、および前受金の減少額16億71百万円に加え、法人税等の支払額53億55百万円などを支出したこと等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、22億16百万円の支出（前年同期は37億55百万円の支出）となりました。

主な要因は、新規出店に伴い有形固定資産の取得による支出29億25百万円などを支出したこと等によるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、48億63百万円の収入（前年同期は101億67百万円の収入）となりました。

主な要因は、長期借入金の返済による支出23億45百万円、配当金の支払額29億57百万円などを支出した一方、短期借入金の純増額96億円などを得たこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月8日付の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,503	7,335
売掛金	20,839	14,795
商品	130,397	141,650
貯蔵品	97	98
繰延税金資産	2,329	1,350
その他	6,310	7,536
流動資産合計	167,477	172,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	106,739	106,958
土地	20,245	20,197
リース資産(純額)	18,674	18,263
建設仮勘定	1,544	1,256
その他(純額)	4,580	4,626
有形固定資産合計	151,784	151,302
無形固定資産		
のれん	91	84
リース資産	1,749	1,771
その他	1,504	1,501
無形固定資産合計	3,345	3,357
投資その他の資産		
投資有価証券	1,323	833
長期貸付金	24,909	24,842
敷金及び保証金	29,056	28,921
繰延税金資産	12,325	12,520
その他	7,452	7,419
貸倒引当金	△101	△101
投資その他の資産合計	74,966	74,435
固定資産合計	230,096	229,096
資産合計	397,574	401,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,073	50,012
短期借入金	41,069	49,343
リース債務	2,495	2,478
未払法人税等	5,873	1,148
前受金	5,653	3,981
賞与引当金	3,552	1,788
その他	14,860	14,585
流動負債合計	120,578	123,338
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,081	30,074
長期借入金	10,673	9,653
リース債務	22,162	21,765
商品保証引当金	9,192	9,406
資産除去債務	3,070	3,076
長期預り金	3,764	3,656
その他	2,636	2,610
固定負債合計	81,581	80,242
負債合計	202,160	203,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,987	12,987
資本剰余金	45,033	45,350
利益剰余金	155,220	157,006
自己株式	△19,173	△18,077
株主資本合計	194,068	197,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214	24
その他の包括利益累計額合計	214	24
新株予約権	1,130	990
純資産合計	195,414	198,280
負債純資産合計	397,574	401,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	150,143	152,070
売上原価	109,541	109,001
売上総利益	40,602	43,069
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,197	2,965
商品保証引当金繰入額	1,077	763
給料及び手当	9,226	9,423
賞与引当金繰入額	1,764	1,788
退職給付費用	274	279
消耗品費	779	747
減価償却費	3,544	3,538
地代家賃	6,306	6,624
租税公課	1,137	1,159
のれん償却額	13	6
その他	9,966	10,331
販売費及び一般管理費合計	37,288	37,629
営業利益	3,314	5,439
営業外収益		
仕入割引	1,173	1,166
有価証券売却益	575	265
その他	525	453
営業外収益合計	2,274	1,885
営業外費用		
支払利息	163	151
閉鎖店舗関連費用	187	184
その他	90	68
営業外費用合計	441	404
経常利益	5,147	6,920
特別利益		
新株予約権戻入益	403	76
その他	0	3
特別利益合計	404	80
特別損失		
減損損失	783	25
賃貸借契約解約損	11	21
固定資産除却損	28	21
役員退職慰労金	877	—
災害による損失	266	—
その他	24	1
特別損失合計	1,991	69
税金等調整前四半期純利益	3,560	6,931
法人税、住民税及び事業税	616	1,380
法人税等調整額	571	812
法人税等合計	1,188	2,193
四半期純利益	2,372	4,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,372	4,738

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	2,372	4,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	△190
その他の包括利益合計	△217	△190
四半期包括利益	2,154	4,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,154	4,548

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,560	6,931
減価償却費	3,639	3,623
減損損失	783	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,744	△1,764
受取利息及び受取配当金	△156	△147
支払利息	163	151
有価証券売却損益(△は益)	△575	△265
売上債権の増減額(△は増加)	3,038	6,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,500	△11,253
仕入債務の増減額(△は減少)	2,628	2,938
前受金の増減額(△は減少)	△1,176	△1,671
その他	360	△1,933
小計	△978	2,677
利息及び配当金の受取額	18	13
利息の支払額	△164	△151
法人税等の支払額	△6,014	△5,355
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,139	△2,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,971	△2,925
有形固定資産の売却による収入	171	74
投資有価証券の取得による支出	—	△35
投資有価証券の売却による収入	619	571
貸付けによる支出	△981	△571
貸付金の回収による収入	550	602
敷金及び保証金の差入による支出	△344	△283
敷金及び保証金の回収による収入	246	371
その他	△45	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,755	△2,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	13,900	9,600
長期借入金の返済による支出	△1,794	△2,345
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の処分による収入	682	1,214
配当金の支払額	△2,024	△2,957
その他	△593	△647
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,167	4,863
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△726	△168
現金及び現金同等物の期首残高	8,105	7,503
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,378	7,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月27日 定時株主総会	普通株式	2,953	30	平成29年3月31日	平成29年6月28日	利益剰余金

3. 補足資料

品種別売上高

(単位：百万円)

品種別名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	前年同四半期比 (%)
音響商品	4,209	97.0
映像商品		
テレビ	11,784	101.8
ブルーレイ・DVD	3,376	98.9
その他	2,257	96.4
小計	17,418	100.5
情報商品		
パソコン・情報機器	9,972	100.6
パソコン周辺機器	9,502	103.9
携帯電話	12,324	104.8
その他	7,799	97.6
小計	39,598	102.0
家庭電化商品		
冷蔵庫	15,444	102.3
洗濯機	12,721	109.0
クリーナー	5,587	100.2
調理家電	10,561	101.8
理美容・健康器具	7,096	105.7
その他	5,816	101.6
小計	57,228	103.8
季節商品		
エアコン	21,102	98.4
その他	2,618	95.2
小計	23,720	98.0
その他	9,894	96.0
合計	152,070	101.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。